# 4　ヤマハ発動機(株)×磐田市　無人ヘリによる森林計測

公民連携で森林整備の効率化を図る

## 1　概要

磐田市は約 2,610ha の森林を抱えているが、放置森林の増加に伴う森林の荒廃化が懸念されている。森林のもつ公益的機能（災害防止等）の維持を図るためには、森林の状態を知る必要があり、効率的な調査方法を検討していたところ、「未来の農業」連携懇話会会員のヤマハ発動機㈱から無人ヘリを用いた森林計測技術の提案があった。

今回は、すでに人による現地調査を終え、令和４年度以降に間伐が計画されている万瀬地内の森林約 50ha をモデル地区とし、（一財）静岡県山林協会の林業イノベーション推進事業の支援を受けて、無人ヘリを用いた森林計測を試験的に実施する。

実施後は計測結果の検証や人の手による現地調査と比較し、精度の確認を行う。

## 2　事業の経緯

令和３年２月　「未来の農業」連携懇話会でヤマハ発動機㈱から無人ヘリを用いた計測技術の提案

３月　森林の課題について農林環境専門職大学に相談
⇒無人機を用いた森林計測について紹介

６月　ヤマハ発動機、農林環境専門職大学及び市と森林計測の方法を協議し、無人ヘリコプターを用いることで合意

## 3　森林計測により期待される効果

・森林現況調査の効率化（省力・時間短縮）
⇒ 現地調査による森林所有者・事業者の負担軽減を図る。

・現況調査にかかる作業時間の比較

無人ヘリ　３人工×　８時間　＝　24 時間（50ha）
現地調査　４人工×100 時間　＝　400 時間（5ha）

## 4　無人ヘリ試験飛行日程

日　程　令和３年 11 月 24 日(水)
※予備日：11/25(木)、11/26(金)
※天候により変更あり

場　所　磐田市万瀬地内　約 50ha
※右図参照

担当：農林水産課　TEL 0538-37-4813